



進級への期待を胸に!



「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われますが、今年度もいよいよ終盤に入りました。いよいよこれまで積み重ねてきた学習や活動の「まとめ」の時期に入ります。この一年間の振り返りを大切にしながら、学習や生活の次なるステップへつながるような支援をしていきたいと思えます。

今月に予定されている授業参観で見せる子どもたちの姿には、4月の頃とは違う頼もしさが感じられることでしょう。できるようになったことに自信を持ち、自分自身の成長を実感できる一ヶ月にしたいと考えております。ご家庭でも、お子さんの頑張りをぜひ言葉にして伝えてあげてください。

《児童集会》1月22日

『安心して学校生活を送るためのアンケート』の結果を受けて、児童会本部のみんなで話し合った内容を、全校児童に向けて呼びかけてくれました。また、人と人とのつながりを意識することの大切さを知ってもらうため、児童会本部が企画した「先生クイズ」を行いました。



《学校保健委員会》1月22日

学校保健委員会は児童・教職員の心身の健康保持を図るために毎年実施しています。児童・教職員はもちろん、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTAの代表にも参加していただいています。今年度は「ピカピカ手洗い!清潔なハンカチで感染症予防」をテーマに児童保健委員が発表してくれました。その後、集まったみなさんで手洗いについて話し合いを行いました。



来年度(令和8年度)の通知表の記載内容変更のお知らせ

学校では来年度に向けて教育課程の準備・検討をしているところです。その中の1つに通知表の記載内容の変更が2点あります。

①通知表の1学期の所見(教師のコメント)を夏休みの面談に置き換えるということです。文字による短い所見よりも、保護者面談で直接対話する方が、誤解なく深い情報共有ができるかと判断しました。教師の温かい言葉がなくなるのは寂しいと思えますが、2学期・3学期は所見がありますので何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

②3年生以上は総合的な学習の時間(ぼくら)が設定されておりますが、その評価を1学期は通知表に掲載しないと言うことです。総合的な学習の時間は一年をかけて1つないし2つのテーマを探究していくサイクルになっております。1学期の時点ではまだ、調べ始めたばかりで評価をするための十分な成果物や姿が揃っていないため、今までは十分な内容の評価をお示しすることができませんでした。そこで探究のサイクルに合わせて、2学期と3学期に評価を表記することにしてまいります。こちらのほうも何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。なお、この件につきましては、学校評議員・PTA本部役員・PTA実行委員の方々に説明しながら進めて参りました。表記の変更に伴い、当初は戸惑われることもあると存じますが、お子様の学習状況をより的確にお伝えするための改善として、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

